

やまなしスポーツ推進プログラム(H26~30)の取り組み結果の分析・検討

政策目標1 子どものスポーツ機会の充実

数値目標	H24年度 (基準値)	H29年度	H30年度 (目標値)	目標値 達成率
授業以外で週3日以上、運動やスポーツを実施している小学生(4~6年生)の割合	男 59.3%	男 60.7%	男 65%	93.3%
	女 34.1%	女 38.1%	女 40%	95.2%

政策目標2 健やかな体の育成(学校保健・食育・学校安全)

数値目標	H24年度 (基準値)	H29年度	H30年度 (目標値)	目標値 達成率
朝食を毎日食べる子どもの割合 (小学校6年生)	男 91.1%	男 89.6%	男 95%	94.3%
	女 91.7%	女 89.1%	女 95%	93.7%
朝食を毎日食べる子どもの割合 (中学校3年生)	男 85.7%	男 84.2%	男 90%	93.5%
	女 87.5%	女 84.2%	女 90%	93.5%
朝食を毎日食べる子どもの割合 (高等学校3年生)	男 79.7%	男 81.9%	男 85%	96.3%
	女 85.8%	女 84.0%	女 88%	95.4%

政策目標3 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

数値目標	H25年度 (基準値)	H29年度	H30年度 (目標値)	目標値 達成率
1年間に一度もスポーツしない者の割合(スポーツ未実施率)	40.5%	20.0%	20%	100%

政策目標4 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

数値目標	H25年度 (基準値)	H29年度	H30年度 (目標値)	目標値 達成率
総合型地域スポーツクラブを設置している市町村の割合	88.9%	88.9%	100%	88.9%
新スポーツ推進計画を策定している市町村(策定中も含む)	11.1%	66.7%	80%	83.3%

政策目標5 競技力の向上

数値目標	H25年度 (基準値)	H29年度	H30年度 (目標値)	目標値 達成率
国民体育大会における個人、団体の上位8位以内の入賞数	79人	78人	100人	78%
国民体育大会における天皇杯(男女合計)900点、順位20位台	856.5点	812.5点	900点	90.2%
	31位	37位	20位台	-
トップレベルの競技者の養成・確保のための一貫指導体制を確立している競技団体の割合	78%	90%	100%	90%

主な検討課題

週3日以上運動している小学生(4~6年生)の割合が、H24からH29にかけて上昇しているが、目標値を下回っている。

朝食を毎日食べる子どもの割合について、小学6年、中学3年、高校3年の男女とも、H24からH29にかけて低下傾向にある。

県民のスポーツ未実施率20%を達成することができたが、今後、一層スポーツ未実施率を低減させる必要がある。

総合型地域スポーツクラブについて、幅広い年齢層の会員拡大や取り組み種目の充実、運営方法の改善など質的な向上を図る必要がある。

H43開催予定の次期国体に向けて、ジュニア層の選手発掘・育成・強化が必要であるとともに、若い指導者の育成も必要となる。

東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、県民の機運の醸成を一層図るとともに、スポーツに対する意義や価値などの理解と関心を高めていくことが重要である。

国の第2期スポーツ基本計画の参酌について

国の策定した「第2期スポーツ基本計画」について、山梨県スポーツ推進計画を策定する際には、以下のような項目を取り入れる予定。

- ① 東京オリンピック・パラリンピックの開催を好機として、スポーツで人がつながる国民運動を展開し、オリンピック・パラリンピックムーブメントを推進
- ② 未就学児から遊びを中心に楽しく体を動かす機会を充実
 - ・学校体育をはじめ、子どものスポーツ機会の充実による運動習慣の確保と体力の向上
 - ・若年期から高齢期までライフステージに応じたスポーツ活動の推進

8月 第1回スポーツ推進審議会にて、各委員から意見聴取

10月 第2回スポーツ推進審議会にて、素案を提示